

若手保全スタッフの基礎力 UP!!
設備診断の基本をわかりやすく解説します

設備診断技術

入門講座



●会場●

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会

中部事務所 研修室

愛知県名古屋市中村区名駅4-23-13

名古屋大同生命ビル3階

最寄り駅：名古屋駅から徒歩7分



●対象●

若手 設備診断実務経験者(新任～5年程度)／機械保全技能士をめざしている方

●ねらい●

東レグループ設備で約40年間にわたり積み重ねた実務経験を基に保全技術の重要技術のひとつである「設備診断技術」の基礎知識を具体的にわかりやすく説明します。これにより設備診断を導入するときの基礎知識を習得します。

「回転機械」編 LC3021

2018年11月8日木

10:00～17:00

プログラム

1. 設備診断とは
 - 1.1 保安全管理技術における設備診断技術の位置づけ
 - 1.2 設備診断技術の適用の狙いと活用環境づくり
 - 1.3 各種設備診断の方法
2. 回転機器の診断
 - 2.1 振動測定による診断法
 - 2.2 潤滑油分析による診断法
 - 2.3 その他の診断法
3. 振動測定による診断法
 - 3.1 振動現象を理解するための基礎事項
 - 3.2 簡易診断と精密診断
 - 3.3 測定機器
 - 3.4 簡易診断の進め方
 - 3.5 各種振動ピックアップとその特性
 - 3.6 信号処理
 - 3.7 周波数解析
 - 3.8 回転機の各種異常原因と振動の特徴
 - 3.9 判定基準
4. 測定実験例と振動測定時の留意事項のまとめ
(測定実験例の一部にモデル機による振動測定デモンストラーションを実施します。)

設備の状態は
どのように判断するの？
どう対応するの？

データは
どのように
読むの？

現場の測定は
どのように
するの？

「静止機器」編 LC3023

2019年2月19日火

10:00～17:00

プログラム

1. 設備診断技術の必要性
保全体制の中で設備診断技術の位置づけを明確化
設備診断技術になにが求められているのかを解説
2. 設備診断技術適用の狙い
危険物設備、高圧ガス設備、ボイラー圧力容器などの事故統計をあげ、設備診断技術適用の狙いについて考察
3. 各種設備診断の方法
各種設備診断技術を一覧にまとめ、静止機器の診断に活用されるものにどのような技術があるかを解説
4. 機器に発生する損傷の分類と事例
各種機器に発生する損傷事例を示し、診断実施時の参考に供する
5. 非破壊検査の原理とその応用例
静止機器の診断実施時にもっともよく活用される非破壊検査技術について解説
6. 静止機器診断の事例
具体的な診断実施例を解説
また、非破壊検査の一部を、サンプル品を用いてデモンストラーションを実施します。

講師

加藤 秀一氏

中部ティーイーケー株式会社
設備診断事業部 事業部長
技術士(機械部門)

1981年 東レ株式会社 入社、岡崎工場 技術部
1990年 東レ株式会社 名古屋事業場 工務技術課
1993年 東レ株式会社 保全技術部名古屋駐在
現：工務第2部 工務第2課
2004年 中部ティーイーケー株式会社 設備診断事業部
2010年より 現職

参加申込み規定

お申込みはFAXで 048-470-2702

参加料

※1講座(1日)あたりの金額です。

日本プラントメンテナンス協会(JIPM) 会員(正会員、事業所会員) 日本能率協会(JMA) 法人会員	21,600円(税込み) / 1名 (本体価格20,000円 消費税1,600円)
一般	27,000円(税込み) / 1名 (本体価格25,000円 消費税2,000円)

※参加料には、テキスト(資料)代が含まれております。
昼食のご提供はございません。

- 会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
http://www.jipm.or.jp/memberlist/ 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 HP
http://www.jma.or.jp/membership/list/ 一般社団法人 日本能率協会HP

会員以外の方は、この機会にぜひ小会へのご入会をご検討ください

参加お申込み方法・参加料お支払い方法

- 下記申込み書に必要事項をご記入のうえ、ファクシミリにてご送付ください。電話のみでのお申込みは受付いたしません。
- 開催直前に申し込んだ方には参加証をお送りできないことがあります。その場合は申込み時に電話でご確認のうえ、会場にお越しください。
- 開催の約2週間前より、参加派遣窓口で担当者様あてに受付票と会場案内と請求書を送付いたしますので、開催後、1ヵ月以内に請求書が届き次第、小会指定の銀行口座にお振込みください。なお、振込み手数料は貴社にてご負担ください。

会場案内の地図は、受付票・請求書をお送りする際、同封いたします

ファクシミリにてご送付ください

(注)太線の枠内をご記入ください

請求書と受付票は派遣窓口担当者様あてに送付いたします。それ以外をご希望の場合は備考欄にご記入ください

お願い・お断り

- 録音・録画に使用する機材の持込みをお断りいたします。
- ご参加予定の方が当日お越しになれない場合は代理の方がご参加ください。
代理の方の参加も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますのであらかじめご了承ください。
※キャンセルはFAXでのみ受け付けいたします。

開催当日および前日の参加取消し……………参加料全額
(参加料入金済の場合、返金しません)

開催の2日前～7日前の参加取消し……………参加料の30%
(参加料入金済の場合、70%を返金いたします)

※いずれも土日曜・祝祭日は、上記日数に含まれません。

お問合せ先

公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 中部事務所
TEL 052-561-5634
e-mail jipmchuubu@jipm.or.jp

お申込みについての問合せ先

株式会社アイ・イーシー 通信教育・セミナー受付センター
TEL 048-470-3710
e-mail seminar@iecj.com

※当会ではセミナーイベントの受付手続きに関する業務を株式会社アイ・イーシーへ委託しております

■免責事項

天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の小会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、小会ではその責任を負いかねます。

参加申込み書

設備診断技術入門講座 (回転機械編) (静止機器編)

回転機械編 2018年11月 8日(木) LC3021

静止機器編 2019年 2月19日(火) LC3023

ふりがな			ふりがな			
会社名			事業所名			
所在地	〒		TEL.() - FAX.() -			
ふりがな						
派遣窓口 ご担当者	所属役職					
E-mail:						
参加者				講座選択 <input checked="" type="checkbox"/> 印をご記入ください		
ふりがな	所属役職		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
参加者			回転機器編 (2018/11/8(木))	静止機器編 (2019/2/19(火))		
ふりがな	所属役職		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
参加者			回転機器編 (2018/11/8(木))	静止機器編 (2019/2/19(火))		
参加料 (合計)	JIPM会員価格	21,600円(税込み)×	名	受付	登録	発送
	JMA会員価格	21,600円(税込み)×	名			
	円 一般価格	27,000円(税込み)×	名			
備考欄						

■個人情報の取扱いについて

下記にご記入いただいた個人情報は、小会保有データとして管理させていただきます。また、後日に小会および協会関連法人によりそれらの商品・サービス・講座等のご案内を送付させていただく場合がございます。小会のプライバシーポリシーに則った安全対策を施し、適切に管理いたします。なお、ご案内の送付中止、および個人情報の開示・訂正・削除の詳細につきましては、小会のホームページをご参照ください。